

こども計画及び第3期子ども・子育て支援事業計画に係るニーズ調査の結果・傾向

1. 子育て施策全般について

【全般】

- ・「子育てが楽しい」と感じる人が多数派で、前回(5年前)の調査よりも増加している。
- ・子育て環境や支援への「満足度」について、満足度が高い人が多数派で、前回よりも増加している。
- ・子育ての悩みや不安として、子育てで出費がかさむことや、子どもの教育についての割合が高い。

調査名	報告書	設問	回答の傾向
①保護者 (就学前)	P18 問15	子育てが楽しいと感じるか	「あてはまる」+「なんとなくあてはまる」が増(82.2%→87.8%)
②保護者 (小学生)	P178 問13	子育てが楽しいと感じるか	「あてはまる」+「なんとなくあてはまる」がやや増(75.7%→77.6%)
①保護者 (就学前)	P167 問45	地域における子育ての環境や支援の満足度	満足度「5高い」+「4やや高い」の割合が高く、かつ増(36.8%→40.0%)。 満足度「1低い」+「2やや低い」もやや増(15.9%→18.1%)。
②保護者 (小学生)	P245 問32	地域における子育ての環境や支援の満足度	満足度「5高い」+「4やや高い」の割合が高く、かつやや増(36.2%→37.0%)。 満足度「1低い」+「2やや低い」もやや増(15.0%→17.0%)。
①保護者 (就学前)	P23 問17	子育てに関して、日常悩んでいることや不安に思っていること	「子育てで出費がかさむこと」が高く、かつ増(29.8%→40.1%)。 「自分のやりたいことが十分できない」(34.2%→39.7%)、「食事や栄養に関すること」(32.0%→35.1%)、「子どもの教育に関すること」(29.4%→34.9%)、「病気や発育に関すること」(28.6%→34.2%)がこれに次ぐ。
②保護者 (小学生)	P183 問15	子育てに関して、日常悩んでいることや不安に思っていること	「子どもの教育に関すること」が高く、かつ増(42.8%→47.3%)。「子育てで出費がかさむこと」が次いで高く、かつ増(34.2%→40.6%)。 「病気や発育に関すること」(27.0%→29.3%)、「こどもの友達付き合い」(28.8%→32.6%)、「自分のやりたいことが十分できない」(21.4%→27.5%)、がこれに次ぐ。
①保護者 (就学前)	P24 問18	子育て支援について特に重要な支援・対策	「経済的な安定」が高く、かつ増(32.3%→45.0%)。 「地域における子育て支援の充実」(25.9%→35.3%)、「仕事と家庭生活の両立」(27.1%→32.7%)、「子どもの教育環境の整備・充実」(24.9%→29.7%)がこれに次ぎ、かつ、いずれも増。 母が働いていない世帯は「地域における子育て支援の充実」、「経済的な安定」を、両親とも就労の世帯は「仕事と家庭生活の両立」のニーズが高い。
②保護者 (小学生)	P184 問16	子育て支援について特に重要な支援・対策	「経済的な安定」が高く、かつ増(36.0%→47.8%)。 「子どもの教育環境の整備・充実」(37.4%→40.6%)、「仕事と家庭生活の両立」(22.0%→32.6%)、がこれに次ぎ、かつ、いずれも増。 両親とも就労の世帯は「仕事と家庭生活の両立」のニーズが高い。
①保護者 (就学前)	P168 問46	子どもを健やかに産み育てるために市に期待すること	「保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援の充実」が高く、かつ増(54.2%→63.4%)。 次いで「小児救急医療体制の充実」(38.9%→41.6%)、「学童期の子どもの放課後対策の充実」(39.5%→35.5%)。
②保護者 (小学生)	P246 問33	子どもを健やかに産み育てるために市に期待すること	「保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援の充実」が高く、かつやや増(44.9%→47.0%)。 次いで「事故犯罪対策」(54.3%→42.4%)、「小児救急医療体制の充実」(44.4%→40.6%)、「地域で子どもたちが遊んだりスポーツする場や機会の充実」(44.9%→33.2%)。
④高校生	P288 問21	市の子ども・若者支援施策で期待すること・重要なことは何か	「教育の充実」が35.6%、「こどもの意見の表明等」が32.6%、「遊び・交流の場の充実」が29.5%、「子育てにかかる費用の助成等」が26.5%。

2. 遊び場所、公園、運動等の施設について

【基本目標Ⅰ-(3)】

- ・雨の日に過ごせる場所を求める意見が多い。
- ・公園の充実(広い公園、運動ができる公園)を求める意見が多い。

調査名	報告書	設問	回答の傾向
①保護者(就学前)	P31 問23	子が日中に主に遊ぶ場所	「自宅」が最も高く、かつ増(37.6%→54.7%)。「公園」がこれに次ぐ(21.3%→21.6%)。ただし、前回は無回答が多かったので(23.6%→9.9%)、単純比較はできない。
①保護者(就学前)	P32 問24	遊び場で困ること	「雨の日に遊べる場所がない」が最も高く、かつ増(47.2%→58.0%)。次いで「遊具などの種類が充実していない」(31.6%→28.5%)、「近くに遊び場がない」(20.0%→25.8%)が高い。
⑤高校生ワークショップ	ワークショップ	子どもたちにとって夢があるまちとは	【運動、施設】 ・競技場を ・自由にダンスできる場所を ・プールを ・予約して遊べる体育館を、他
⑤高校生ワークショップ	ワークショップ	子どもたちにとって夢があるまちとは	【公園、遊び場】 ・公園の増設 ・大きい公園を ・こどもの遊び場を増やす ・遊具を増やす、他
⑥支援学校ヒアリング	ヒアリング	もっとこうなったらいいな、と思うこと。	【公園・遊び場等】 ・大きい公園があればうれしい。天然芝の公園があってほしい。 ・ボール遊びができる場所があってほしい。 ・動物と触れ合える場所があってほしい。 ・ゲームセンター、カードゲームができる場所があってほしい。 ・イベント、交流の場、祭り、フリマがあればうれしい。 ・電車を安全に撮影できるスポットが欲しい。
⑥支援学校ヒアリング	ヒアリング	もっとこうなったらいいな、と思うこと。	【店舗関係】 ・ショッピングセンターがあってほしい。書店や服や、カフェがもっとあってほしい。飲食店がもっとあってほしい。 ・天神通りが整備される中で、楽しめる店があってほしい。
①保護者(就学前)	自由意見	自由意見	【屋内施設、運動公園の設置】 ・雨の日等に出かけることができるような施設がほしい。 24件 ・大きな運動公園が充実してほしい。 10件
②保護者(小学生)	自由意見	自由意見	【遊具】 ・遊具が少ない、整備をしてほしい。 5件 ・ボール遊びができる場所が少ない。 5件
③小中学生	自由意見	自由意見	【スポーツ施設、広い公園】 ・球技やスポーツができる施設、広い公園がほしい。 14件

3. 安心・安全、道路や交通について

【基本目標Ⅱ-(2)】

- ・道路や交通について充実を求める自由意見がある。

調査名	報告書	設問	回答の傾向
⑤高校生ワークショップ	ワークショップ	子どもたちにとって夢があるまちとは	【安心・安全】 ・夜も安心できるまち ・みんながルールを守る
⑥支援学校ヒアリング	ヒアリング	もっとこうなったらいいな、と思うこと。	【安心・安全】 ・工事でガタガタになっている歩道をきれいにしてほしい。
①保護者(就学前)	自由意見	自由意見	【道路】 ・歩道が狭い。 16件

4. 経済的な安定

【基本目標Ⅱ-(3)】【Ⅳ-(1)】

- ・経済面での不安がある人、経済的な安定を求める人は多い。なお、所得が多くなれば不安が減るとも限らない。
- ・少数派ではあるが、生活必需品が買えなかった世帯がある。収入が高いほど買えなかった人は減るが、ゼロにはならない。

調査名	報告書	設問	回答の傾向
①保護者 (就学前)	P23 問17	子育てに関して、日常 悩んでいることや不安に 思っていること	「子育てで出費がかさむこと」が高く、かつ増(29.8%→40.1%)。 「自分のやりたいことが十分できない」(34.2%→39.7%)、「食事や栄養に関すること」 (32.0%→35.1%)、「子どもの教育に関すること」(29.4%→34.9%)、「病気や育児に 関すること」(28.6%→34.2%)がこれに次ぐ。
②保護者 (小学生)	P183 問15	子育てに関して、日常 悩んでいることや不安に 思っていること	「子どもの教育に関すること」が高く、かつ増(42.8%→47.3%)。「子育てで出費がかさ むこと」が次いで高く、かつ増(34.2%→40.6%)。 「病気や育児に関すること」(27.0%→29.3%)、「こどもの友達付き合い」(28.8%→ 32.6%)、「自分のやりたいことが十分できない」(21.4%→27.5%)、がこれに次ぐ。
①保護者 (就学前)	P24 問18	子育て支援について特 に重要な支援・対策	「経済的な安定」が高く、かつ増(32.3%→45.0)。 「地域における子育て支援の充実」(25.9%→35.3%)、「仕事と家庭生活の両立」 (27.1%→32.7%)、「子どもの教育環境の整備・充実」(24.9%→29.7%)がこれに次 ぎ、かつ、いずれも増。 母が働いていない世帯は「地域における子育て支援の充実」、「経済的な安定」を、両 親とも就労の世帯は「仕事と家庭生活の両立」のニーズが高い。
②保護者 (小学生)	P184 問16	子育て支援について特 に重要な支援・対策	「経済的な安定」が高く、かつ増(36.0%→47.8)。 、「子どもの教育環境の整備・充実」(37.4%→40.6%)、「仕事と家庭生活の両立」 (22.0%→32.6%)、がこれに次ぎ、かつ、いずれも増。 両親とも就労の世帯は「仕事と家庭生活の両立」のニーズが高い。
①保護者 (就学前)	P168 問46	子どもを健やかに産み 育てるために市に期待 すること	「保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援の充 実」が高く、かつ増(54.2%→63.4%)。 次いで「小児救急医療体制の充実」(38.9%→41.6%)、「学童期の子どもの放課後対 策の充実」(39.5%→35.5%)。
②保護者 (小学生)	P246 問33	子どもを健やかに産み 育てるために市に期待 すること	「保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援の充 実」が高く、かつやや増(44.9%→47.0%)。 次いで「事故犯罪対策」(54.3%→42.4%)、「小児救急医療体制の充実」(44.4%→ 40.6%)、「地域で子どもたちが遊んだりスポーツする場や機会の充実」(44.9%→ 33.2%)。
①保護者 (就学前)	自由意見	自由意見	【給食費等】 ・保育所等給食費無償化。 5件
②保護者 (小学生)	自由意見	自由意見	【高校授業料等】 ・高校の授業料を無償化してほしい。 7件
③小中學生	自由意見	自由意見	【学費、給食費】 ・学校給食費を無償化してほしい。 6件 ・高校などの授業料を無償化、安くしてほしい。 9件
①保護者 (就学前)	P77～82 問29-1	衣服、食料が買えな かったこと、各種料金の 未払いがあったか	「衣服が買えなかった」(よくあった+時々あった+まれにあった)は11.7%。 「食料が買えなかった」(よくあった+時々あった+まれにあった)は5.5%。 「未払いになったことがある」(電気+ガス+水道)は1.9%
②保護者 (小学生)	P213～218 問21-4.5.6	衣服、食料が買えな かったこと、各種料金の 未払いがあったか	「衣服が買えなかった」(よくあった+時々あった+まれにあった)は14.2%。 「食料が買えなかった」(よくあった+時々あった+まれにあった)は8.5%。 「未払いになったことがある」(電気+ガス+水道)は3.8%

5. 保護者の就労・家族形態等について

【基本目標Ⅲ-全般など】

- ・子育てを主に行っている人として、「母親のみ」が減少し、「父母ともに」が大幅に増加している。
- ・母親の就労が大幅に増えている。父母共に育休を取った人が大幅に増加している。
- ・就労日数と就労時間について、母親は増えて、父親は減っており、父と母の差が縮まっている。
- ・世帯年収1000万円以上の世帯が最も多く、この層は父母ともフルタイムの率が高い。なお、年収が高いと各種不安が少ないとも限らない。

調査名	報告書	設問	回答の傾向
①保護者 (就学前)	P6 問10	子育てを主に行っている人は誰か	「父母ともに」が増(46.5%→55.3%)、「主に母親」が減(52.5%→43.6%)
②保護者 (小学生)	P176 問10	子育てを主に行っている人	「父母ともに」が増(50.6%→57.6%)、「主に母親」が減(47.3%→40.6%)
①保護者 (就学前)	P35 問27	育児休業を取得したか (母親)	「取得した」が最も多く、かつ、前回・前々回と比べ増(31.4%→44.0%→63.3%)。 「働いていなかった」は前回・前々回と比べ減(53.9%→44.7%→28.8%)。
①保護者 (就学前)	P37 問27	育児休業を取得したか (父親)	多数派ではないが「取得した」の増(3.6%→20.4%)。 「取得していない」が多数派だが減(91.3%→77.2%)。
①保護者 (就学前)	P55 問28	保護者の現在の就労状況 (母親)	「フルタイム勤務中」+「フルタイム産休育休中」が前回・前々回と比べて増(27.5%→38.8%→52.0%)。 ※父親の方は「フルタイム勤務中」が95.2%で著変なし。
②保護者 (小学生)	P192 問21	保護者の現在の就労状況 (母親)	「フルタイム勤務中」+「フルタイム産休育休中」が前回・前々回と比べて増(22.8%→29.0%→35.3%)。 ※父親の方は「フルタイム勤務中」が95.9%で著変なし。
①保護者 (就学前)	P56,193 問28,21	1週当たりの就労日数 (母親)	「5日」が最も多く、かつ、増(70.8%→80.8%) 「1日」「2日」「3日」「4日」の合計は減(21.4%→12.7%) ※小学生保護者もほぼ同じ傾向
①保護者 (就学前)	P57,194 問28,21	1日当たりの就労時間 (母親)	「1時間～」～「～7時間未満」が減(31.2%→25.2%)。 「7時間～」～「12時間以上」が増(63.2%→70.4%)。 ※小学生保護者もほぼ同じ傾向
①保護者 (就学前)	P58,195 問28,21	1週当たりの就労日数 (父親)	「5日」が最も多く、増(71.7%→80.9%) 「6日」+「7日」は減(20.1%→13.8%) ※小学生保護者もほぼ同じ傾向
①保護者 (就学前)	P59,196 問28,21	1日当たりの就労時間 (父親)	「1時間～」～「～10時間未満」が増(39.7%→58.0%)。 「10時間～」～「12時間以上」が減(49.0%→35.1%)。 ※小学生保護者もほぼ同じ傾向
①保護者 (就学前)	P74～76 問29	世帯全体の年間収入	「700万円未満」は少数派(42.9%) 「700万円以上」が多数派(51.5%)。父母ともフルタイムで700万円以上が34.1%。 中でも「1000万円以上」が最多(20.4%)。父母ともフルタイムで1000万円以上が15.2%。 ※今回初めての設問、経年比較なし。
②保護者 (小学生)	P210～ 212 問21-3	世帯全体の年間収入	「700万円未満」は少数派(40.6%) 「700万円以上」が多数派(54.3%)。父母ともフルタイムで700万円以上が22.9%。 中でも「1000万円以上」が最多(23.4%)。父母ともフルタイムで1000万円以上が14.7%。 ※今回初めての設問、経年比較なし。

6. 保育・幼児教育について

【基本目標Ⅲ-(1)】

- ・通っている保育施設に対する満足度については、満足しているとの回答が増加している。
- ・保育所の増設などを求める自由意見がある。

調査名	報告書	設問	回答の傾向
①保護者 (就学前)	P7 問11	子が日常的に通っている施設は	「幼稚園」が減(30.2%→23.9%)
①保護者 (就学前)	P8～14 問12	保育施設の満足度は	「施設・環境」について「大変満足」が増(18.0%→30.3%)、他にも「保育内容」について「大変満足」が増(29.2%→37.7%)など、行事・食事・病児の対応、保護者への情報伝達、相談対応、安全対策、衛生対策など、全体として満足度が向上。
①保護者 (就学前)	P95 問30-5	現在、幼稚園や保育所などを利用していない理由	「子どもがまだ小さいため」が最多だが率は減(60.2%→54.0%)、「父母いずれかがみているため利用の必要がない」が次ぐが率は減(52.6%→41.4%)。「利用したいが幼稚園や保育所に空きがない」がそれに次ぎ、増(14.3%→22.8%)
①保護者 (就学前)	P134 問37	幼稚園の利用者に、長期休暇中の教育・保育の利用を希望するか	「利用する必要がない」が最も高く、かつ増(31.1%→41.8%)。「週数日利用したい」がこれに次ぐが減(57.1%→37.6%)。「ほぼ毎日利用したい」が最も低いが増(10.3%→21.8%)。
①保護者 (就学前)	自由意見	自由意見	【保育所の増設、入園条件の見直し】 ・保育施設を増やしてほしい。 13件 ・保育要件が厳しい。フルタイムじゃないと預けられない。 8件
①保護者 (就学前)	自由意見	自由意見	【保育士】 ・保育士の待遇改善、増員。 6件

7. 保育・教育以外の子育て支援について

【基本目標Ⅱ-(1)】
【基本目標Ⅲ-(1)】

- ・一時預かりの充実や、産後のサービスを求める意見がある。
- ・情報提供はインターネットを活用する方法が参照されやすい。

①保護者 (就学前)	P170 問48	産後に不安や負担を感じたか どのような支援を受けたかったか	「とても感じた」+「時々感じた」が多数派(68.0%) 「あまり感じなかった」+「全く感じなかった」が少数派(30.6%) 「宿泊で母が休息できるサービス」、「父など養育者への育児技術指導」のニーズが比較的高い。 ※新規項目
①保護者 (就学前)	自由意見	自由意見	【一時預かり】 ・一時預かりが気軽にできるようになってほしい。 23件
①保護者 (就学前)	P105～ 122 問35	市の事業で知っているもの、利用したことがあるもの、利用したいもの	両親教室等や市の情報提供については、知名度・利用経験・利用意向のいずれも減。他も全体的に減。 子育て情報誌・子育て支援アプリについては、知名度・利用経験・利用意向のいずれも高く、かつ増。

8. 放課後について

【基本目標Ⅲ-(1)】

- ・全体としては、放課後を楽しく過ごしている児童が多いようである。
- ・5, 6年生の長期休み中の過ごし等のために、放課後クラブを利用したいとする意見がある。

調査名	報告書	設問	回答の傾向
②保護者 (小学生)	P219 問22	放課後の時間をどのような場所で過ごしているか	「自宅」が最も多く著変なし(69.3%→69.4%)。 「習い事」が次ぐが、大幅減(66.3%→48.8%)。 「祖父母・友人・知人宅」が減(20.4%→12.9%)。 「すくすく教室」が減(27.4%→11.3%)。 「放課後児童クラブ」がやや増(27.8%→30.8%) ※前回調査は1～4年生保護者で、今回は1～6年生保護者
②保護者 (小学生)	P224 問22-2	放課後クラブについてどのように感じているか。	「施設設備を改善してほしい」は前回、前々回と比べて減を続けている(52.0%→37.8%→20.8%)。 「利用時間を延長してほしい」も前回、前々回と比べて減を続けている(39.3%→34.1%→14.2%)。 「現在のままでよい」が最多(21.3%→17.0%→35.0%)。
②保護者 (小学生)	P225 問23	放課後の居場所を利用している理由は何か	「長期休暇中の保育希望に対応できるから」が最多でかつ大幅増(35.9%→55.7%)。 「イベント内容が魅力的だから」が大幅減(31.6%→15.2%)
③小中学生	P254 問11	放課後の時間が楽しいか	「楽しい」+「どちらかといえば楽しい」が89.6%、「楽しくない」+「どちらかといえば楽しくない」が1.9%。 楽しくない理由として僅かながら「友だちがいない」「自由にできない」「やりたいことがない」などの回答あり。
③小中学生	P256 問16	自宅にいる時間が楽しいか	「楽しい」+「どちらかといえば楽しい」が92.4%、「楽しくない」+「どちらかといえば楽しくない」が1.4%。 楽しくない理由として僅かながら「いつも一人」「家族に嫌なことを言われる」「心配なことがある」「家族の中で自分が世話をしなければならない人がいる」などの回答あり。
②保護者 (小学生)	自由意見	自由意見	【放課後の過ごし方、放課後児童クラブ】 ・放課後児童クラブの対象学年を6年生までにしてほしい(長期休暇だけでも)。 8件

9. 心身の安全等について

【基本目標Ⅳ-(1)】

- ・「子どもに手をあげてしまうことはあるか」について、あてはまる人が減、全く当てはまらない人が大幅増。
- ・小中高生自身からも、「自分の命や体が守られて安心して暮らしている」との回答が大多数。
- ・いじめや差別、暴力については、受けたことはなかった、又は対処を行った人が多数派だが、何もしなかった人も一定いる。

調査名	報告書	設問	回答の傾向
①保護者 (就学前)	P19 問15	子どもに手をあげてしまうことがあるか	「全く当てはまらない」が増(44.9%→55.3%)、「あてはまる」+「なんとなくあてはまる」が減(14.8%→9.1%)
②保護者 (小学生)	P179 問13	子どもに手をあげてしまうことがあるか	「全く当てはまらない」が増(35.8%→51.9%)、「あてはまる」+「なんとなくあてはまる」が減(17.3%→12.1%)
③小中学生	P262 問22	自分の命や体を守られ安心して暮らしていると思うか	「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」が95.6%。 「そう思わない」+「どちらかといえばそう思わない」が0.7%
④高校生	P275 問11	自分の命や体を守られ安心して暮らしていると思うか	「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」が91.7%。 「そう思わない」+「どちらかといえばそう思わない」が1.5%
③小中学生	P264 問25	いじめや差別、暴力を受けたことがあれば、その時どうしたか	「受けたことはなかった」が50.5%。 「やめてほしいと訴えた」+「誰かに相談した」が29.7%。 「何もしなかった」が8.0%。
④高校生	P276 問14	いじめや差別、暴力を受けたことがあれば、その時どうしたか	「受けたことはなかった」が53.0%。 「やめてほしいと訴えた」+「誰かに相談した」が22.7%。 「何もしなかった」が10.6%。
③小中学生	P265 問27	人のいじめや差別、暴力を見たことがあれば、その時どうしたか	「見たことはなかった」が48.2%。 「やめるように説得した」+「人に知らせた」が35.8%。 「何もしなかった」が9.3%。
④高校生	P276 問16	人のいじめや差別、暴力を見たことがあれば、その時どうしたか	「見たことはなかった」が52.3%。 「やめるように説得した」+「人に知らせた」が24.2%。 「何もしなかった」が12.9%。

10. 相談先・サポート等

【基本目標Ⅳ-(2)】

- ・親族以外に頼れる人、相談できる人がある人が、前回よりも減少。近所のつきあいやグループ活動への参加も減少。
- ・相談先がある人は、不安感や負担感が少ない傾向がある。
- ・小中高生の本人アンケートでは、相談できる人がある人が多数派だが、小中学生ではインターネット等利用時間が長いほど相談できる人が少ない傾向がある。
- ・情報の入手は友人、知人、パンフレット等が多いが減少傾向、代わってインターネット等が増加傾向。

調査名	報告書	設問	回答の傾向
①保護者 (就学前)	P15 問14	日頃、子をみてもらえる 親族・知人はいるか	「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が減(16.2%→9.5%)。親族については著変なし。
②保護者 (小学生)	P177 問12	日頃、子をみてもらえる 親族・知人はいるか	「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が減(29.0%→19.0%)。「日常的に祖父母等の親族」については減(23.3%→16.2%)。
①保護者 (就学前)	P28 問19-1	子育てに関して相談で きる先はどこか	「親族」が最多だが著変はなし(83.2%→84.3%)。 「近所の人」が減(17.9%→9.2%)。
②保護者 (小学生)	P188 問17-1	子育てに関して相談で きる先はどこか	「親族」は著変はなし(72.8%→74.4%)。 「友人や知人」が減(80.8%→74.1%)。近所の人も減(20.9%→13.8%)
①保護者 (就学前)	P29 問21	近所や地域の人々との 付き合いはどうか	「親しい」+「やや親しい」+「少々付き合いがある」が減(59.5%→47.3%)。「付き合いはほとんどなく挨拶程度」が増(39.4%→51.5%)
②保護者 (小学生)	P190 問19	近所や地域の人々との 付き合いはどうか	「親しい」+「やや親しい」+「少々付き合いがある」が減(75.9%→65.6%)。「付き合いはほとんどなく挨拶程度」が増(23.3%→33.4%)
②保護者 (小学生)	P190 問20	PTAなどの自主的なグ ループ活動に参加して いるか	「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が最も高く、かつ大幅増(45.7%→55.8%)
①保護者 (就学前)	P20 問16	子育てに不安感や負担 感を感じるか	「非常に感じる」がやや増(4.7%→8.0%)の一方で、「全く感じない」もやや増(6.8%→8.0%) 「相談先がない」人は、「非常に感じる」+「なんとなく感じる」の合計が高く(74.7%)、 「相談先がある」人は比較的低い(44.9%)。 (就労状況や世帯年収からは、顕著な影響は見られない。)
②保護者 (小学生)	P180 問14	子育てに不安感や負担 感を感じるか	「非常に感じる」が微増(6.0%→6.9%)の一方で、「全く感じない」も微増(7.2%→8.0%) 「相談先がない」人は、「非常に感じる」+「なんとなく感じる」の合計が高く(69.8%)、 「相談先がある」人は比較的低い(46.5%)。 (就労状況や世帯年収からは、顕著な影響は見られない。)
③小中学生	P260,261 問21	心配ごとがある時に相 談できる人があるか	「特にいない」が9.1%。 インターネット等の利用時間が長いほど、「特にいない」の割合が大きくなり、「家族の大人」「学校の先生」「学校の友達」「学校以外の友達」に相談できるとする割合が下がる。
④高校生	P271 問4	悩み事を相談できる友 人があるか	「いる」が81.1%、「いない」が18.2%。
④高校生	P273 問9	ふだん悩み事を誰に相 談するか	「友人」が56.1%、「親」が53.8%と高い。他に「学校の先生」14.4%、「きょうだい」12.9%、「知人」6.8%、「カウンセラー等」6.1%、「ネット上の知り合い」5.3%など。また、「誰にも相談しない」が11.4%。
④高校生	P275 問12	身の回りの大人に意見 を聞いてもらえるか	「親や大人の家族に聞いてもらえる」83.3%、「学校の先生に聞いてもらえる」42.4%、「家族や先生以外の大人」19.7%、「誰にも聞いてもらえない」7.6%。
②保護者 (小学生)	P247 問34	子育てに必要な施策な どの情報をどのように入 手しているか	「近所の人、知人、友人」が最も多いが、大幅減(68.9%→53.7%) 「広報やパンフレット」が次いでいるが、減(56.0%→50.1%) 「保育所、幼稚園、学校」も減(57.6%→43.7%) 「インターネット」のみやや増(40.1%→42.7%)
①保護者 (就学前)	自由意見	自由意見	【子育てに関する相談先】 ・子育てで不安なことがあったときどこに相談すればよいかわからない。 5件

11. 閉じこもり、外出等の「親和群」について

【基本目標Ⅳ-(2)】

- ・閉じこもって外に出ない人の気持ちがわかる、などとする人が相当数いる。
- ・この傾向のある人は、友人関係等の悩みがある人が多く、悩みを相談したいと思うが、相談できる相手がないという人が多い。

調査名	報告書	設問	回答の傾向
④高校生	P285 問20	O.家や自室に閉じこもっていて外に出ない人の気持ちがわかる	「はい」+「どちらかといえばはい」が62.2%。 「いいえ」+「どちらかといえばいいえ」が15.1%。
④高校生	P286 問20	P.自分も家や自室に閉じこもりたいと思うことがある	「はい」+「どちらかといえばはい」が58.3%。 「いいえ」+「どちらかといえばいいえ」が19.7%。
④高校生	P286 問20	Q.嫌な出来事があると外に出たくなる	「はい」+「どちらかといえばはい」が54.6%。 「いいえ」+「どちらかといえばいいえ」が28.8%。
④高校生	P286 問20	R.理解があるなら家や自室に閉じこもるのも仕方がないと思う	「はい」+「どちらかといえばはい」が81.9%。 「いいえ」+「どちらかといえばいいえ」が8.3%。
④高校生	P289 問20	上記O～Rへの回答	O～Rのうち4項目すべてに「はい」としたか、3項目に「はい」とし、残りの1項目のみ「どちらかといえばはい」としている(親和群)は、24.6%。
④高校生	P292,293 問20	各クロス集計	O～Rで「はい」などとした親和群の方が、友人関係等の悩みがある人が多く、悩みを相談したいと思う人が多いが、悩みを相談できる相手がいらない人が多い。

12. インターネットやスマホ等の利用について

- ・相当な時間インターネットやスマホ等を使っている小中学生が相当数いる。

調査名	報告書	設問	回答の傾向
③小中学生	P258 問19	学習以外でインターネット、スマホ等を使う時間(平日放課後)	「1時間未満」が26.9% 「1時間～2時間未満」が30.0% 「2時間～3時間未満」が18.7% 「3時間～4時間未満」が11.6% 「4時間～5時間未満」が5.6% 「5時間以上」が6.4%
③小中学生	P258 問19	学習以外でインターネット、スマホ等を使う時間(休日)	「1時間未満」が14.4% 「1時間～2時間未満」が21.3% 「2時間～3時間未満」が19.8% 「3時間～4時間未満」が13.5% 「4時間～5時間未満」が9.8% 「5時間以上」が20.5%

13. その他(高校ワークショップでの意見等)

【全般】

調査名	報告書	設問	回答の傾向
⑤高校生 ワークショップ	ワークショップ	子どもたちにとって夢があるまちとは	【ワークショップでのキーワード】 ・体験 ・交流 ・情報 ・自由度、安心 ・安心安全(住みやすいまちをつくりたい！) ・学校(通いたいと思いつけられる所！) ・公園(飽きない！) ・育児(育児で支えあいたい！) ・運動(気軽に体を動かす場所がほしい！) ・交流(交流できる場所がほしい！) ・買い物(友達とでかけたい！) ・地域イベント(地域をもっと知りたい！) ・チャンス ・多様性 ・施設 ・やりたいことを見つける ・交流 ・環境 ・協力 ・遊び場 ・意見発信 ・自分もやりたいことに集中・持続できて他人からの協力や理解を得られるまち(自分も他人もハッピー！) ・みんなでコミュニケーションが取れるまち！ ・場所、環境、機会←子ども発信
⑤高校生 ワークショップ	ワークショップ	子どもたちにとって夢があるまちとは	【交流】 ・好きなことを話せる場を ・高齢者と子どもが交流する場を ・学校外の人と関われるように ・交流できるスペース ・色々な立場の人と関われる 、他
⑤高校生 ワークショップ	ワークショップ	子どもたちにとって夢があるまちとは	【自由度・安心・意見発信】 ・自分の居場所を増やせる ・自分らしさを出して活躍できる ・得意なことをアピールできる ・考えていることを発表できる ・子どもがもっと影響力を持つ
⑤高校生 ワークショップ	ワークショップ	子どもたちにとって夢があるまちとは	【体験・チャンス・やりたいことをみつける】 ・自分のやりたいことを見つける場 ・チャレンジできる環境 ・たくさん体験できる ・協力して作り上げるイベント ・色々な経験ができる ・学びたいことを学べる ・色々なチャンスがある ・サポートしてくれる人がいる ・小さい時に現実的な話をたくさん聞ける 、他
⑤高校生 ワークショップ	ワークショップ	子どもたちにとって夢があるまちとは	【学校】 ・校舎のリニューアルを 、他
⑤高校生 ワークショップ	ワークショップ	子どもたちにとって夢があるまちとは	【多様性】 ・ホームステイの受け入れ ・ユニークさの受け入れ ・海外交流 、他
⑤高校生 ワークショップ	ワークショップ	子どもたちにとって夢があるまちとは	【地域イベント】 ・歴史を学ぶツアー ・地域の祭りへ学校生徒が参加 、他
①保護者 (就学前)	P171	ヤングケアラーという言葉を知っていたか	「言葉も内容も知っている」が81.3%、「言葉は聞いたことがある」が10.6%、「知らない」が7.5%。 ※新規項目
②保護者 (小学生)	P248	ヤングケアラーという言葉を知っていたか	「言葉も内容も知っている」が84.1%、「言葉は聞いたことがある」が8.7%、「知らない」が6.9%。 ※新規項目